

TRY

2019年
7月号



北見商工会議所青年部事務局

〒090-0023 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内
TEL (0157) 23-4111・FAX (0157) 22-2282 E-mail info@kitami-yeg.jp
URL <http://www.kitami-yeg.jp>



ビア&カフェぼんち村開催



北見商工会議所青年部
親睦委員会 委員長
後藤田 義晃
(株)松浦板金工業所
常務取締役

本年も公益社団法人北見青年会議所と共に北見商工会議所青年部が「北見ぼんちまつり」の中心的役割を担い、企画・運営に引き続き携わっていきます。昨年も天候に恵まれなく、本年も資金造成事業を天気左右されずに安定した事業とするべく「ビア&カフェぼんち村ビールパーティー」を5月25日(土)に経済センターにて開催させて頂きました。当日は100本以上の景品を用意させて頂き、最後まで沢山の方に御来場頂きました。厚く御礼申し上げます。第66回北見ぼんちまつりの協賛事業であります「ビア&カフェぼんち村」は今年で15回目の事業であり、現在北見商工会議所青年部唯一の対外事業となっております。多くの北見YE

Gメンバーや商工会議所女性会、ぼらんち会、酒販組合、ボランティアアスタフの皆様のご協力を頂き北見ぼんちまつりが大いに盛り上がるよう企画・運営できればと思います。そして我々北見商工会議所青年部メンバーの更なる絆や親睦、地域が繁栄していく為のリーダーづくり、並びに北見市の更なる発展、北見市活性化の一助となるよう次年度に嚆をつなげていきたいと思えます。メニューもタピオカミルクティーなど話題の品もとり入れ子供から大人まで楽しんで頂けると思えますので沢山の御来場お待ちしております。

開催日は7月20日(土)午前10時～午後9時、7月21日(日)午前10時～午後5時迄

北見YEGが北見の
観光の魅力を探る！

研修委員会では、現在、多くの市町村で注力している「観光振興」に着目し、今年度の年間テーマに据え、その第一弾となる4月例会を「北見YEGが北見の観光の魅力を探る！」と題し開催しました。

北見工業大学に在学している留学生へのアンケート調査の発表、3グループディスカッションを行いました。

当委員会は、北見市観光推進プロジェクトの基本方針にある「キラリと光る

1部で、北見市が今年より5ヵ年計画として策定した「北見市観光推進プロジェクト2019・2023」の概要を説明しました。その中で、北見市の観光の現状を示す各種データ、並びに北見市民を対象とした意識調査アンケート結果を取り上げ、そこから浮かび上がる課題、そしてその課題を解決すべく、北見市が今後取り組もうとしている観光振興の基本方針、テーマ、目指す姿について北見YEGメンバーに共有・認識していただくべく解説しました。

第2部では、北見市の魅力ある観光スポットを題材とした、1外国人インタビュー、2ぼらんち会、並び

に北見工業大学に在学している留学生へのアンケート調査の発表、3グループディスカッションを行いました。当委員会は、北見市観光推進プロジェクトの基本方針にある「キラリと光る地域資源を生かした小さな旅づくり」、「テーマやルートでつなげ、北見市を周遊してもらおう」という点に着目し、年間を通じた行動目標として掲げております。本例会はそのための導入部分として、北見市の観光スポットとなる情報収集、いわゆる素材集めに重点を置いたものです。また、外国人インタビューにもありましたが、多くの北見市民は「北見市に魅力ある観光スポットはない」と答える割合が多いことに対し問題提起し、その意識脱却を図る必要があるというメッセージも随所に織り込みました。

本例会を通じて、北見市



の観光スポットとなり得る様々な情報、素材を集めることが出来ました。また、委員会对抗フォトコンテストの開催等により、更なる情報収集を図り、次回の8月例会に活かしていきたいと考えております。

最後に、今回の取材に多大なご協力をいただきました、ぼらんち会の皆様、北見工業大学の外国人の皆様、そして年度スタートのご多忙の中、当委員会が企画した例会に参加いただいた皆様に感謝申し上げます。例會報告と致します。

令和初の例会
エンジェルタッチで更なる躍進へ

日本は令和という新しい時代を迎え、私達青年経済人も心を新たに日々の活動に邁進しています。北見商工会議所青年部でも20周年を来年に控え、メンバーの結集が一層に必要な時期を迎えます。

総務広報委員会では昨年度より青年経済人としての意識醸成の一環として返信率向上に取り組んできました。そこで本例会では返信率向上をさらに加速させるツールであると考える「エンジェルタッチ」にスポットをあて例会を開催いたしました。

例會は冒頭、昨年からの返信率の推移や、返信率向上に繋がってきたと考えられる様々な要素を説明した上で、問題点についても説明しました。そして返信がしやすいツールとして考えられるエンジェルタッチの説明を、会員メンバーが実際にPCやタブレット、スマホなどを用い、触

れながらのレクチャーに多くの時間を割き進行了しました。今までエンジェルタッチに触れていないメンバーも多くいましたが、事前に参加メンバーのアカウントやパスワードを用意し、例会中にそれぞれが登録してもらい、進行できたことは今後のエンジェルタッチ利用促進のきっかけづくりになったのではと考えられます。

反省点としましては専門的内容が多い例会内容だったため、発表者に多くの負担を強いてしまった事が挙げられます。今後委員会内でもエンジェルタッチの理解を深めていき、メンバーからの質問などに迅速に答えていける体制づくりが必要と考えます。

本例会がきっかけとなり、日本YEGが提唱するツールでもあるエンジェルタッチの利用促進を進め、稼働状況の底上げに努

めていきます。最後に、本例会にご協力をいただいた全ての方々に感謝を申し上げ、例会報告とさせて頂きました。誠にありがとうございました。



周年記念事業への
意識向上を図ろう！

本例会は前年度に構築された組織体制を以て、20周年事業へ向けた準備への「意識向上」を図る目的で例会の開催を致しました。

例会内容としては、まず第1部では周年行事についての理解と興味を持って頂く為に、3つのパートに分けて行いました。最初に北見YEGとしての対内的な「事前の配信アンケートの結果発表」と「北見YEG10周年行事の映像」、次に2月例会にてパネラーで御出席を頂いた「道東3単会の周年行事の映像」を見て頂く事による2月例会の振り返り、最後に記念事業についてイメージを持って頂けるよう「他単会・他組織の周年記念事業の紹介」を映像や画像を用いてご覧いただきました。第1部全ての紹介で30分を越える時間となりましたが、それぞれのパートで司会を代える事で飽きずに見て、理解と興味を持って頂く工夫を致しました。

第2部ではKJ法を用いたテーブルディスカッションにて、出席者が考える周年記念事業の案を出して頂き、アイデアの共有を楽しみながら議論をして頂きました。まために関しては、各班で出たアイデアをテーマ毎に分けたものを記念事業の1つの案としてまとめの用紙に記録して頂きました。

途中、まとめの用紙が足りないテーブルがあった事は出席者の周年記念事業への意識の高さの表れだと考えられます。

反省点としては、例会の終了時刻が予定よりも10分早くなってしまった事です。原因としては当日欠席者が6名、途中退席者が2名おり、第2部のディスカッションの班を2つ削った事による発表時間の短縮と、第2部の班毎のまとめが予想以上にスムーズに行われた事です。今回、事前アンケートも含め多くの参



加者の周年記念事業に対するアイデアを引き出し、共有できた事、出席頂いたメンバー1人1人が周年記念事業への理解と興味を持って頂く事が今回の本例会の目的であり、20周年事業へ向けた当委員会の役割をひとつ達成できた実感しております。今回の例会でご協力を頂いた事前配信アンケートの結果、第2部での皆様の記念事業案は余す事なく次年度の20周年実行委員会へ資料として提出させて頂きます。

最後に、本例会にご協力頂いた全ての皆様に深く感謝を申し上げ、例会事業報告とさせて頂きます。

第66回北見ほんちまつり協賛事業

“ビア&カフェ”

ほんち村

メニュー

- ・焼き鳥 ・ソース焼きそば ・肉巻きドッグ
- ・揚げたこ焼き ・お好み焼き ・いももち
- ・揚げもちフランク ・冷やし一本きゅうり
- ・枝豆 ・かき氷
- ・生ビール ・ハイボール ・缶酎ハイ
- ・タピオカミルクティー ・ソフトドリンク

皆様のご来場
お待ちしております！！

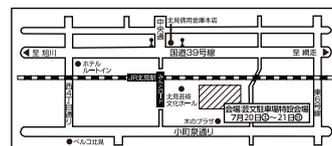
開催日程

令和元年

20 ± 10:00~21:00

7月 21 日 10:00~17:00

会場：芸術文化ホール横駐車場特設会場





北見商工会議所青年部
研修委員会
遠藤 綾
有限会社リーサ
チーフ

「以前からお誘いをいただいておりますが、今回入会する事となりました。多くの皆さんと交流が出来ればと思っております」と話す遠藤さん。これからの遠藤さんに期待です。



NEW FACE

新入会員紹介

6月までに1名の新たな会員が入会いたしました。今後大きな力となる新入会員の皆さんをご紹介します。

北見商工会議所青年部（北見YEG）では、新入会員を随時募集しています。
北見YEGとは会員相互の親睦を深め、企業経営者及び企業幹部としての研鑽を積み、北見商工会議所の事業活動への参画と協力を通じて、地域における商工業の振興と発展に寄与する団体です。
定例会や委員会などのほか、会員交流事業も活発で、対外的にも積極的に活動しています。
興味がある方はお気軽にお問い合わせ下さい。



会員募集

北見YEGで繋がるよー！



商工会議所青年部

〈YEG〉って？

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う若手経営者・後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

活動の中心は、あくまでも地域経済をリードする若き企業経営者の勉強の場であり、綱領・指針に則り、企業の発展と同時に、地域経済の発展を図る商工会議所の一翼を担うという理念のもとに、各地の商工会議所に設置されています。

現在の会員数は、およそ28,000人（日本商工会議所青年部（日本YEG）加盟を数えるまでに大きく成長してきました。青年部出身の会頭、副会頭も増え、常議員、議員を合わせると約5,500人になりました（現役会員を含む）。また、地域の商工業者の後継者として若さと情熱をもった若き経済人として、産業界のリーダーとして活躍しています。まさに「若き起業家集団」として、地域の次代を担う志の高い経営者の育成に貢献していると確信しています。日本YEGは、ますますその存在と責任の重さを感じながら、真に地域が繁栄していくためのリーダーづくりに努力していきます。



株式会社ツムラ
代表取締役社長
津村 健太さん
北見商工会議所青年部
総務広報委員会所属



津村さんはうどんやひやむぎ、そば、らーめんなどを製造する株式会社ツムラの代表取締役社長として活躍されています。「今年の4月に社員食堂「TUMUGU Labo」を新設し、一般の皆様にも開放しています。うどんやひやむぎをもっと美味しく味わっていただこうと、だしにもこだわり、オリジナルのつゆを提供するメニューはお客様からの評判も上々のようです」と話す津村さん。お店には津村製麺所の商品を販売するアンテナショップも併設していますので、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか？仕事を離れるとバイクが趣味という一面もある津村さん。「走っている時に受ける風が最高です」と話す笑顔に温かな人柄を感じました。